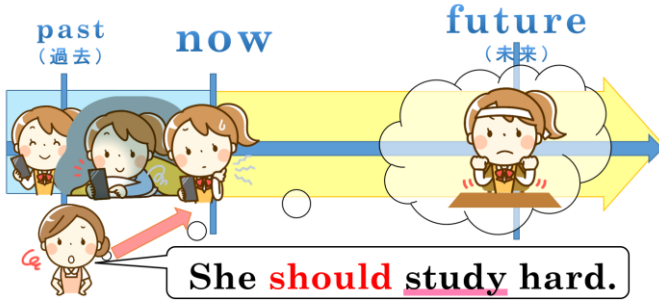


話者の意志を婉曲的に表す—should



Point

- ① 話している人の「～すべき」、「～したほうがいい」という気持ちを表します。
- ② **should**は助動詞なので「**should + 動詞の原形**」で使います。
- ③ 「必ず～させる」という意志を伝える「shall」を過去形することで、遠回しに柔らかく伝える表現になっています。

should の否定

You **should not** use a smartphone before sleeping.



Point

- ① **should**の否定「～すべきでない」、「～しないほうがいい」というときには「**should not + 動詞の原形**」で表します。
- ② 「**should not**」は短縮して「**shouldn't**」になります。

1. 日本語が表す表現になるように、() 内の語句を並び替えて英文を作ろう。

(1) (should / water / you / drink). あなたは水を飲んだ方がいい。

(2) (should / you / your umbrella / take). 傘を持って行った方がいいよ。

(3) (should / study / he / English / more). 彼はもっと英語の勉強をすべきです。

(4) (should / a doctor / she / see). 彼女は医者に行くべきだ。

(5) (shouldn't / you / any more / work). あなたはこれ以上働くべきではない。

(6) (shouldn't / any more / you / eat). あなたはこれ以上食べるべきではない。

(7) (shouldn't / eat / you / wash / your hands / before / you). 手を洗う前に食べるべきではありません。

(8) (shouldn't / a car / in heavy rain / drive / we). 激しい雨のときに、私たちは車を運転すべきではありません。

2. それぞれの状況にふさわしいものを選びましょう。

(1) Tom は明日、英語のテストがあるのに、遅くまでゲームをしています。Tom にかける言葉として最もふさわしいものを選びましょう。

ア You should go to school now.

イ You shouldn't play games anymore.

ウ You should study math.

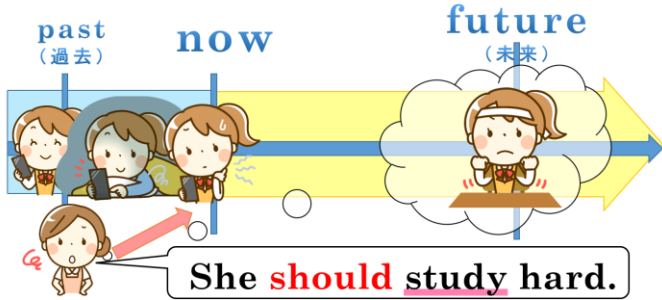
(2) 雨が降りそうな空模様ですが、友人のかずきは傘を持たずに外へ行こうとしています。かずきにかける言葉として最もふさわしいものを選びましょう。

ア You shouldn't go to school.

イ You should take an umbrella.

ウ You shouldn't drink water.

話者の意志を婉曲的に表す—should



Point

- ① 話している人の「～すべき」、「～したほうがいい」という気持ちを表します。
- ② **should**は助動詞なので「**should + 動詞の原形**」で使います。
- ③ 「必ず～させる」という意志を伝える「**shall**」を過去形することで、遠回しに柔らかく伝える表現になっています。

should の否定

You **should not** use a smartphone before sleeping.



Point

- ① **should**の否定「～すべきでない」、「～しないほうがいい」というときには「**should not + 動詞の原形**」で表します。
- ② 「**should not**」は短縮して「**shouldn't**」になります。

2. 日本語が表す表現になるように、() 内の語句を並び替えて英文を作ろう。

(1) (should / water / you / drink). あなたは水を飲んだ方がいい。

You should drink water.

(2) (should / you / your umbrella / take). 傘を持って行った方がいいよ。

You should take your umbrella.

(3) (should / study / he / English / more). 彼はもっと英語の勉強をすべきです。

You should study English more.

(4) (should / a doctor / she / see). 彼女は医者に行くべきだ。

She should see a doctor.

(5) (shouldn't / you / any more / work). あなたはこれ以上働くべきではない。

You shouldn't work any more.

(6) (shouldn't / any more / you / eat). あなたはこれ以上食べるべきではない。

You shouldn't eat any more.

(7) (shouldn't / eat / you / wash / your hands / before / you). 手を洗う前に食べるべきではありません。

You shouldn't eat before you wash your hands.

(8) (shouldn't / a car / in heavy rain / drive / we). 激しい雨のときに、私たちは車を運転すべきではありません。

We shouldn't drive a car in heavy rain.

2. それぞれの状況にふさわしいものを選びましょう。

(1) Tom は明日、英語のテストがあるのに、遅くまでゲームをしています。Tom にかける言葉として最もふさわしいものを選びましょう。

ア You should go to school now.

イ You shouldn't play games anymore.

ウ You should study math.

(2) 雨が降りそうな空模様ですが、友人のかずきは傘を持たずに外へ行こうとしています。かずきにかける言葉として最もふさわしいものを選びましょう。

ア You shouldn't go to school.

イ You should take an umbrella.

ウ You shouldn't drink water.